

★☆☆2022年度 展覧会☆☆★

1年生

初めての展覧会。平面作品「たらししてみたら…」と「のってみたいな いきたいな」や、立体作品「おいしいケーキ召し上がれ」の作品1つ1つに自分の思いを込めて作りました。作品づくりを通して自分を見つめ、自分を好きになったのではないのでしょうか。友達や他学年の作品に触れる楽しさを学び、次の図工の時間や3年後の展覧会が楽しみな様子でした。



2年生

2年生は「わたしのすてきなぼうし」と「くしゃくしゃぎゅっ」、学年共同作品「なかまたちの大きな木」に取り組みました。子供たち一人一人が「大好き」「楽しい」の気持ちを作品にたくさん詰め込みました。そんな気持ちが会場に来てくださったみなさんに届いていたら幸いです。今回の展覧会で身に付けた表現する力をさらに伸ばしていきたいと思います。



3年生

どの作品も、自分なりの思いを大切にしながら取り組みました。「空きようきのへんしん」と学年共同作品「レインボースカイ」は、展覧会が終わっても、子供たちの生活の中に生きる作品なのでまた楽しみです。題字は、実行委員の児童が協力して作り上げました。次の展覧会は6年生。今から、3年後の展覧会が楽しみで仕方がない様子でした。



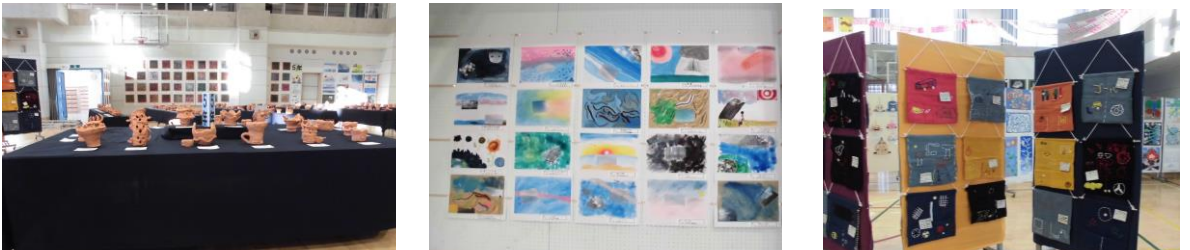
4年生

2回目の展覧会。西浮間小学校を舞台にストーリー性のある平面作品「化石発見!？」と「まぼろしの花」、こだわりをもって取り組んだのこぎり立体作品「動物小物かけ」、ブラックライトの効果を生かした共同作品「あったらいいなこんな星」を制作しました。それぞれが工夫をこらし、楽しく取り組むことができました。鑑賞もじっくり丁寧に見ていました。



5年生

高学年として取り組んだ展覧会。立体作品の「発くっ! ドキドキ西浮土器」や平面作品の「音を表す」と「広がる世界」では、触って、聞いて、見て、そこからさらに想像を膨らませることで、それぞれの思いを作品に表現できました。また、共同作品「ようこそ展覧会」や5年から始まった家庭科の作品「My favorite」は、新しく学んだことを生かして創作活動に取り組めたと思います。行事を通して、また1つ成長できました。



6年生

6年生にとって最後の展覧会。共同制作「西浮THE MOVIE」には111名のこの学校での思い出を、たくさん詰め込みました。平面作品の「私たちの学校」「名前で絵!? 見つけてみよう」、立体作品の「未来のわたし」、家庭科作品の「わたしの宝物」。すべてが『今の自分』を表現しています。心ひとつに取り組んできた展覧会。子どもたちにとって心のページとなったと思います。

